InternetExplorer における「TLS」の設定について

※画像イメージは InternetExplorer11.0 です。

 「ツール」メニューの「インターネットオプション」をクリックします。
 ソール(T) ハレプ(H)
 閲覧履歴の削除(D)... Ctrl+Shift+Del InPrivate ブラウズ(I) Ctrl+Shift+P
 追跡防止を有効にする(K)

	InPrivate ブラウズ(I) 追跡防止を有効にする(K) ActiveX フィルター(X) 接続の問題を修正(C) 最終閲覧セッションを再度開く(S) スタート メニューにサイトを追加(M)	Ctrl+Shift+P
	ダウンロードの表示(N) ポップアップ ブロック(P) SmartScreen フィルター機能(T) アドオンの管理(A)	Ctrl+J
	互換表示設定(B)	
	このフィードの受信登録(F) フィード探索(E) Windows Update(U)	Þ
	パフォーマンス ダッシュボード F12 開発者ツ ー ル(L)	Ctrl+Shift+U
ſ	<u>Web サイトの問題を報告(R)</u> インターネット オプション(0)	

2.「インターネットオプション」が表示されますので、「詳細設定」タブを クリックします。

インターネット オブション	_			
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設定 ホーム ページ				
複数のホーム ページのタブを作成するには、それぞれのアドレスを行で分けて 入力してください(R)				
×				
現在のページを使用(C) 標準設定(F) 新しいタブの使用(U) スタートアップ				
◎ 前回のセッションのタブから開始する(B) ◎ ホーム ページから開始する(H)				
タブの中の Web ページの表示方法を設定します。 タブ(T)				
閲覧の履歴 一時ファイル、履歴、Cookie、保存されたパスワード、および Web フォームの情 報を削除します。				
■ 終了時に閲覧の履歴を削除する(W)				
町は(U) 設足(5) デザイン 色(0) 言語(L) フォント(N) ユーザー補助(E)				
OK キャンセル 適用(A)				

3.「設定」の中からSSLとTLSの設定を次の通り変更してください。

SSLとTLSは「セキュリティ」の項目の中にあります。 □「SSL2.0を使用する」・・・チェックを外す □「SSL3.0を使用する」・・・チェックを外す

- ☑「TLS1.0 を使用する」・・・<u>チェックを入れる</u>
- □「TLS1.1 の使用」・・・・チェックを外す
- ☑「TLS1.2 の使用」・・・・・<u>チェックを入れる</u>
- **※WindowsVista**は「TLS1.2の使用」が表示されませんので、「TLS1.0を使用する」 のみにチェックを入れてください。

インターネット オプション ?	X			
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定 設定				
 □ エンコードされたアドレスを常に表示する ● セキュリティ ▼ DOM ストレージを有効にする 				
 ✓ Internet Explorer でアクセスしたサイトに Do Not Track 要求を送 ✓ POST の送信が POST を許可しないゾーンにリダイレクトされた場合に ✓ SmartScreen 2ィルター機能を有効にする 				
 Image: SSL 2.0 を使用する Image: SSL 3.0 を使用する Image: TLS 1.0 を使用する 				
 □ TLS 1.1 の使用 ☑ TLS 1.2 の使用 ☑ オンラインからの攻撃の緩和に役立てるため、メモリ保護を有効にする* ☑ サーバーの証明書生効を確認する* 				
	•			
*コンビューターの再起動後に有効になります 詳細設定を復元(R)				
Internet Explorer の設定をリセット Internet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。	_			
ブラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。				
OK キャンセル 適用	3(A)			

4.「TLS」の設定内容を確認し、「OK」をクリックしてください。



5. 開いているすべてのブラウザを閉じて、ブラウザの再起動をしてください。

以 上